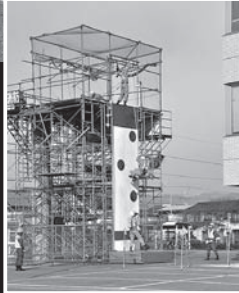


今年も地域を守るため士気を高める



1月6日、秩父消防本部にて、新春恒例の秩父広域消防出初式が開催され、部隊点検や引揚救助訓練などが行われました。また、秩父鳶組合の皆さんが「木遣りと纏」を披露し、「木遣り」という唄に合わせて、纏を力強く上下に振り、回転させる勇ましい姿に、観衆から大きな拍手が起こっていました。



ちちぶ トピックス

餅つきペタン 楽しいな♪



1月14日、吉田幼稚園で、吉田地区民生委員・児童委員協議会のご協力により、幼稚園と保育所の合同餅つき会が行われました。『ヨイショッ』の掛け声とともに、子どもたちは順番に重いきねで一生懸命餅をつき、できあがった餅は、みんなでおいしくいただきました。

太鼓のコンクールで快挙!



11月23日に石川県津幡町で行われた、第11回日本太鼓シニアコンクールで、秩父屋台囃子保存会「秩父社中」二代目の高野右吉さん（滝の上町）が見事優勝し、名人位とともに文部科学大臣賞が授与されました。熟練したパチさばきが認められ、今回の受賞につながりました。おめでとうございます。

昔の姿を現代に



1月8日～12日、高篠福祉交流センターにて、栃谷八坂神社の襷絵等が展示されました。この神社の舞台は「二重舞台」という特殊な構造で、かつては極彩色の襷絵があったとのこと。しかし、老朽化してしまったため、昔の資料や写真を参考にしながら、氏子総代一丸となって復元作業を進めたそうです。訪れた人々は、その美しい出来栄に深く感銘していました。

学校案内を通して交流を深める



1月20日、荒川東小学校にて、総合的な学習の時間に、3年生が荒川幼稚園の園児を招待して学校を案内しました。児童は、身振り手振りを加えながら園児にわかりやすく説明しようと頑張っていました。最後に、体育館で「はないちもんめ」などをして、元気に一緒に時間を過ごすことができました。

大自然が造った氷の芸術



厳しい寒さと岩清水が造る氷の芸術「三十槌の水柱」と、高さ約50メートルの絶壁に現れる氷の滝「中津川の氷壁」が見ごろを迎えています。大自然の芸術をぜひご鑑賞ください。また、「三十槌の水柱」では、2月15日までバイオディーゼル燃料 (BDF) 発電機によるライトアップが行われ、昼と夜でまったく違った景色が楽しめます。